

ねりま 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.102

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



今月の紹介団体 ****



2面

おむすび座

半田 みさを (はんだ みさを) さん



3面

シュリットの会

長谷部 喜久子 (はせべ きくこ) さん



練馬つながるフェスタ in 練馬 参加団体を募集します!



ワークショップ



体験コーナー



物販

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している団体の日頃の取り組みを「見て!聞いて!知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。ワークショップ、体験コーナー、物品販売等の参加団体を募集します。詳細は練馬区公式ホームページをご覧ください。

詳細はこちら→



令和8年

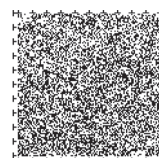
3月7日(土) 12時~15時30分
ココネリ3階(練馬1-17-1)

応募締切日

令和7年

11月3日(月・祝)まで

専用アプリのUni-Voiceを使用して右のコードを読み取ると記事の情報を音声で読み上げます。



音声コード

お母さんたちの愛情たっぷり！手作り人形劇

おむすび座



座長の半田みさをさん（左から3人目）とメンバーの皆さん

北大泉児童館の子育て支援事業、ワンパククラブから生まれた「おむすび座」は、地域のお母さんたちによる人形劇のグループです。1988年の設立当初は北大泉児童館のみで活動していましたが、今では練馬区内の図書館や保育園などいろいろな場所で、年間30～40回の公演を行っています。

「おむすび座」という団体名に

は「お母さんの手作り」という意味が込められており、劇で使う人形や小道具は、メンバーの得意分野を活かして手作りしているそうです。現在は子どもをおんぶして参加するお母さんから、創立時を知る70代のベテランまで、10名のメンバーが活躍しています。

「メンバーは皆とても仲が良く、楽しんで活動しています」と話すのは座長の半田さん。完璧な劇を追求することよりも、チームワークを大切に楽しむことを心がけているそうです。

演目は「3びきのこぶた」、「3匹のやぎのがらがらどん」、「ぐりとぐらの遠足」など、数あるレパートリーの中から子どもたちの年齢や季節に合わせて選んでいるとのこと。1回の公演は約30分。メイン



公演後の、人形と触れ合う時間は毎回子どもたちに大人気♪

の演目のほか、歌や手遊びなどを取り入れて、子どもたちを飽きさせない構成にしています。

取材日は光が丘なかよし児童館に50人余りの親子が集まり、子どもたちは目を輝かせて人形劇に見入っていました。

子どもたちの喜ぶ姿は、活動が続ける上で大きな原動力になっているようで、「どの時代の子どもたちも、夢中で舞台を見つめる姿は変わりません」と半田さんは言います。スマホやテレビなどの画面を通しては味わえない臨場感や一体感を感じながら、子どもたちは人形劇を楽しんでいました。

昔公演を観た子どもが大人になり、自分の子どもを連れて再び公演を観に来たこともあるようで、まさに世代を超えて愛されているおむすび座。デジタル全盛時代にも、温かい人間味が感じられる人形劇をぜひ楽しんでみてはいかがでしょうか。

■ おむすび座

座長：半田 みさを
TEL：03-6760-1768



人形だけでなく、人間も登場！初代座長のこだわりとのおこで、今なお受け継がれている「おむすび座」の特徴です

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ ヤマト福祉財団「障がい者福祉助成金」

【助成対象】障がいのある方の幸せにつながる、次の①～④の事業や活動 ①会議・講演会 ②ボランティア活動 ③スポーツ活動・文化活動 ④調査・研究・出版

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【応募期間】2025年11月30日

【関連 URL】https://www.yamato-fukushi.jp/uploads/2026yamato_jyoseikin_yoko.pdf

【問い合わせ】公益財団法人 ヤマト福祉財団 助成金事務局 〒104-8125 中央区銀座2-16-10 TEL：03-3248-0691 FAX：03-3542-5165

■ ファミリーマート&むすびえ

「こども食堂スタート応援助成プログラム

冬期スタート応援プラン」

【助成対象】2025年11月1日から2026年3月31日の期間中に「1回目のこども食堂」を開催する団体

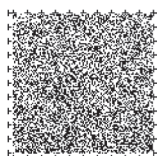
【助成金額】1件あたりの上限額：5万円

【応募期限】2025年12月22日

【関連 URL】<https://musubie.org/news/12095/>

【問い合わせ】認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ Email：kaisetsu_ouen@musubie.org

※件名に「2025年度こども食堂スタート応援助成プログラム について」を記載する



優しいハープの音色でみんなの心を癒したい

シュリットの会



代表の長谷部喜久子さん(中央)とメンバーの皆さん

「シュリットの会」は、ドイツ発祥のヘルマンハープという楽器の演奏を行うボランティア団体です。ヘルマンハープのトレーナーの資格を持つ、代表の長谷部さんが「自分の特技を活かして地域でボランティアをしたい」という思いから、2023年に団体を立ち上げました。現在は6名のメンバーと、練馬区の福祉施設などで定期的に演奏会を開催しています。



「太陽がいっぱい」「とんぼのめがね」「幸せなら手をたたこう」などを演奏。入居者の方たちは澄んだ音色に聞き入っていました

ヘルマンハープは、誰でも簡単に弾けるように設計された弦楽器で、その優しく澄んだ音色は聴く人の心に癒しを与えてくれます。

取材日は、介護老人福祉施設・ケアホーム練馬での演奏会でした。月に1度行われているこの演奏会を楽しみにしている入居者の方も多く、曲のリクエストをもらうこともあります。市販の楽譜がない場合は、長谷部さん自ら楽譜を書き起こすこともあります。特に人気があるのは「川の流れるように」など、みんな

で歌うことのできる曲。参加者には歌詞カードが配られ、演奏に合わせて歌を楽しみます。なかには演奏を聴きながら感極まって涙を流す方もいるそうです。



一人ひとりが楽器に触れる演奏体験の時間も設けられていました

毎回、演奏会の最後には、参加者が楽器に触れられる時間も設けられています。ヘルマンハー

プは専用の楽譜を弦の下に差し込めばすぐに演奏ができるように作られているので、「音楽が苦手な自分でも演奏ができた」と喜ぶ参加者の姿

も見られました。

ももとは自分の楽しみのためにヘルマンハープを始めたという長谷部さんですが、今では演奏を聴いた人たちに喜んでもらえることが大きなやりがいになっていると言います。

「弾く人も聴く人も癒される、ヘルマンハープの美しい音色をもっと多くの方に知ってもらいたい」と語る長谷部さん。夢は光が丘の四季の香ローズガーデンのフェスティバルで演奏をすることだそうです。

定期的に行っている練習は、見学も可能です。ご興味のある方はぜひ会に連絡をとってみてください。

■ シュリットの会

代表：長谷部 喜久子

メール：khasebe@u01.gate01.com

■ 一般財団法人 あすたむ舎

「障がい者支援団体への活動に対する支援事業」

【助成対象】①芸術・文化活動に係る活動費(音楽会、展覧会等) ②スポーツ等心身の向上を図るための活動費 ③地域住民と共に実施する活動費 ④その他上記(①から③)に準ずる活動費

【助成金額】1団体あたりの上限額：30万円

【応募期限】2025年11月末

【関連URL】<https://www.ustamsha.or.jp/grant/>

【問い合わせ】一般財団法人あすたむ舎 事務局宛

〒816-0904 福岡県大野城市大池1-2-12

TEL: 092-503-2919 FAX: 092-503-2920

E-mail: info@ustamsha.or.jp

■ 公益財団法人 日本生命財団「生き生きシニア活動顕彰」

【助成対象】東京都内で、高齢者が主体となり、長きにわたり継続して月1回以上の地域貢献活動(児童・少年の健全育成活動・地域づくり活動等)に取り組んでおり、今後とも安定した活動が見込まれる民間の団体

【顕彰金額】1団体あたりの上限額：5万円

【応募期限】2025年11月中旬予定

(具体的な期日は都担当部門に要問い合わせ)

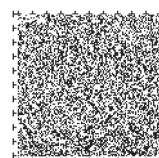
【関連URL】<https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/ikiiki/02.html>

【問い合わせ】公益財団法人日本生命財団

助成事業部 〒541-0042 大阪市中央区

今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4階

TEL: 06-6204-4014 FAX: 06-6204-0120



練馬つながるフェスタ in 石神井 を開催します!!



11月30日(日) 13時～15時

石神井公園区民交流センター3階

大会議室(石神井町2-14-1 石神井公園ピアレス内)

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している団体の日頃の取り組みを「見て! 聞いて! 知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。練馬つながるフェスタ in 石神井では、ワークショップ・物品販売を行いますので、ぜひ会場へお越しください。詳細は、練馬区公式ホームページをご覧ください。

詳細は
こちら→



つながるカレッジ ねりま

公開講座の聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。カリキュラムの中から、次の講座を公開します。参加方法は、対面とオンラインを選べます。

【定員】30名(先着順)

【申込み】①講座名 ②参加方法 ③氏名 ④電話 ⑤住所 ⑥メールアドレスを、11月21日(金)までにポータルサイト(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ

「地域活動の実践と展開」

【日時】11月29日(土) 10時～12時

【場所】ココネリ3階(ココネリホール)

区内のNPO 法人にも参画している講師とともに、自身の「好きなこと」「得意なこと」を手掛かりに、地域の課題を解決する活動について考えます。

【講師】齋藤 博

(東洋大学福祉社会デザイン学部 准教授)



【問い合わせ】地域文化部協働推進課カレッジ担当係 TEL: 03-5984-1613 E-mail: kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

練馬1-17-1 ココネリ3階 TEL: 03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)
事業の実施等により開館時間に変更となる場合があります。

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



facebook



<https://www.facebook.com/Nerimakyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



X(旧twitter)



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索

ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>



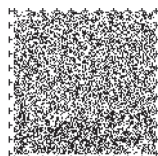
練馬区立区民協働交流センター

検索

★音声でお読みいただけます

「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。

NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松2-16-12 TEL: 03-3577-5666



音声コード